

いきいき介護

Vol.94

ヘルパーステーション合同学習会 2/17(土)

「10の基本ケア」あすなら苑の挑戦を視聴して、脳こうそくで右半身麻痺のため5か月間入院され車いすでしか移動できなかった利用者様が、立ち上がりや座るなどの「生活リハビリ」を1日40回以上行うことにより2か月後には片足で車いすを動かし、便座にも移乗できるようになり笑顔を取り戻していく様が嬉しく、こんな介護をしていきたいと思えるDVDでした。

和田管理者からは、支持基底面(床面と接している部位で囲まれた面)と重心(おへその辺り)からまっすぐ真下に床に下ろした重心線を常に意識しながら介助することが大切と説明がありました。

三角移乗の実技では参加者41名が6～7人のグループで、午前が3グループ・午後が4グループに分かれ二人一組で行いました。テーブルと車いす、椅子で三角形を作るように配置されたところを移乗するので三角移乗と呼ばれてます。車いすからテーブルに手を置き、椅子に腰かけてもらうのですが、介助される側を経験することにより、難しい部分や不安に思う部分を知ることができ、より良い介護を行うことができたと思います。あくまでもできることはしてもらいつつ、安全に移乗できるよう支援していきましょう。

文責：中央ヘルパーステーション 松本富士子



あんしんセンターコープ五日市



2月中旬に、建物を囲んでいたブルーシートが外されました！
ご覧になられた方はいらっしゃいますか？
落ち着いたカフェ風のイメージという希望通り、すてきな外観になりました❀



↑看多機利用者居室 ↑2階事務所から1階デイルームが見える予定です

↑2階事務所

↑サロン入口

どの部屋も窓が大きく開放的な造りになっています。現在、壁紙の貼り付けや床にカーペットがどんどん敷かれています。3月初めには竣工検査と消防検査を受ける予定です。

3月23日(土)竣工式、行政・院所向けの内覧会 24日(日)組合員・職員向けの内覧会 が行われます！

24日(日)は10時から14時まで内覧できますのでぜひご参加ください😊